

# 青森つみたてNISA勉強会

vol. 2

2019年11月23日（土）

武部 未来

# 本日の主なテーマ

- ▶ つみたてNISAの非課税期間と期間終了後の解説
- ▶ 資産配分と銘柄選定の考え方
- ▶ 資産配分に関するよくある質問
- ▶ フリートーク

## ★主な見どころ

つみたてNISAをはじめた人が疑問に思いやすい非課税期間の仕組み、非課税期間が終わった後の流れなどを解説  
資産配分について、現在の運用が妥当かどうかチェックする方法も解説します

# つみたてNISAの非課税期間と期間終了後の解説

※原則として2019年11月1日時点の法制度に基づきますが、恒久化の話題も  
少しだけ含めます

# つみたてNISAの非課税期間に関する解説

▶ つみたてNISAは「20年」には2つの意味がある

1. 投資信託の購入可能期間

**2018年～2037年の20年間**

(1年につき非課税額40万円 × 20年間 = 800万円)

2. 購入した投資信託を非課税で保有できる期間

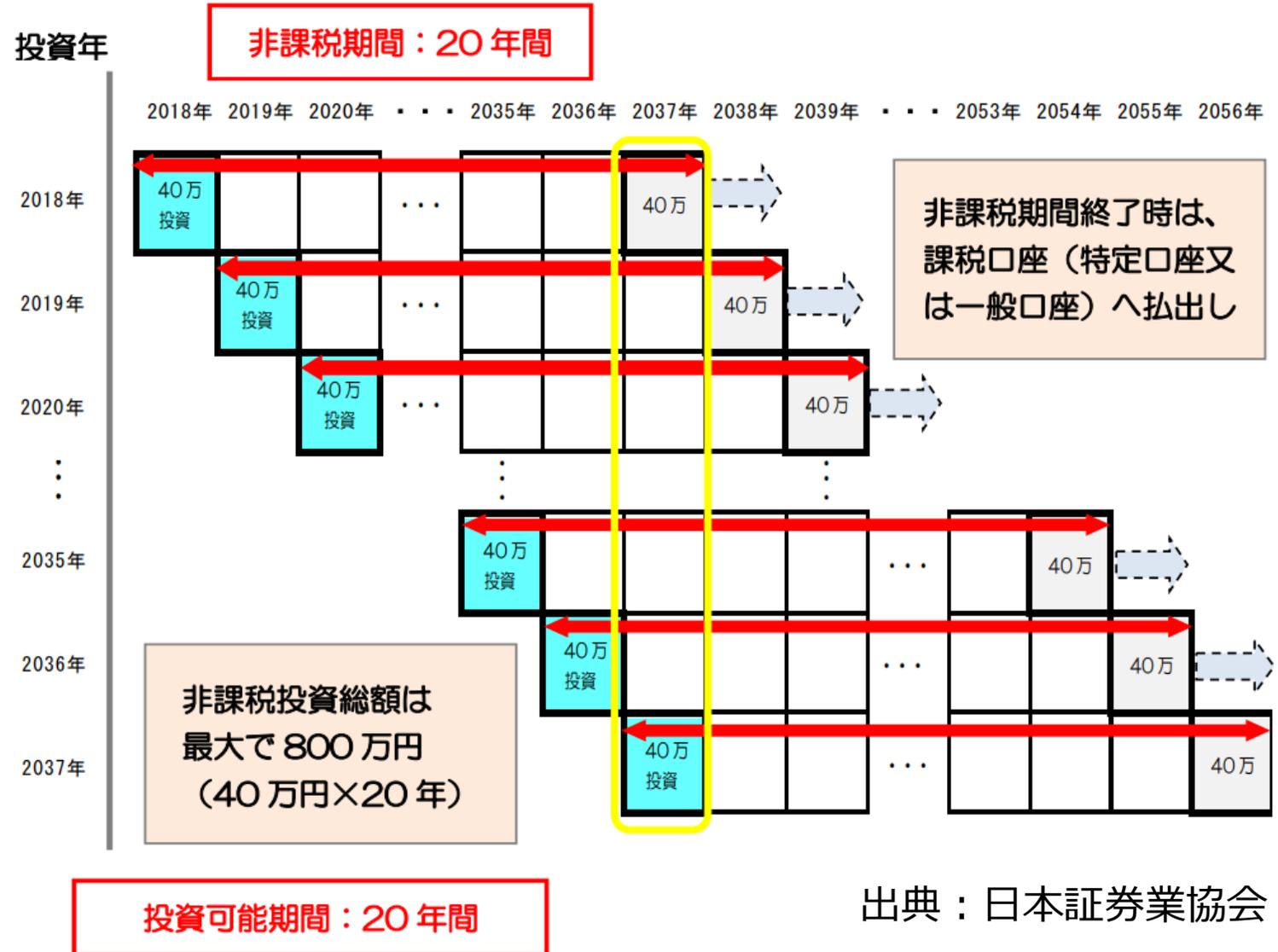
**購入した年を含めて20年間**

# つみたてNISAの非課税期間のイメージ

- ▶ 2018年に購入した投資信託は2037年まで非課税で保有できる
- ▶ 2019年に購入した投資信託は2038年まで非課税で保有できる



- ▶ **つみたてNISAは実質2056年までの制度2037年で全て終わりではない点に注意**



## 例えば2019年から始めた人はどうなるの？

### ▶ 2019年から始めた人は？？（現行制度の場合）

1. 非課税で投資信託を購入できる期間は**19年**  
（2019年～2037年。2018年の枠は使えない）
2. 購入した投資信託は**20年間保有**できる
3. 利用できる非課税枠は760万円に



これでは後に始めた人ほど不公平なので、「つみたてNISAの恒久化」を金融庁が要望しており、実現される見込みです。

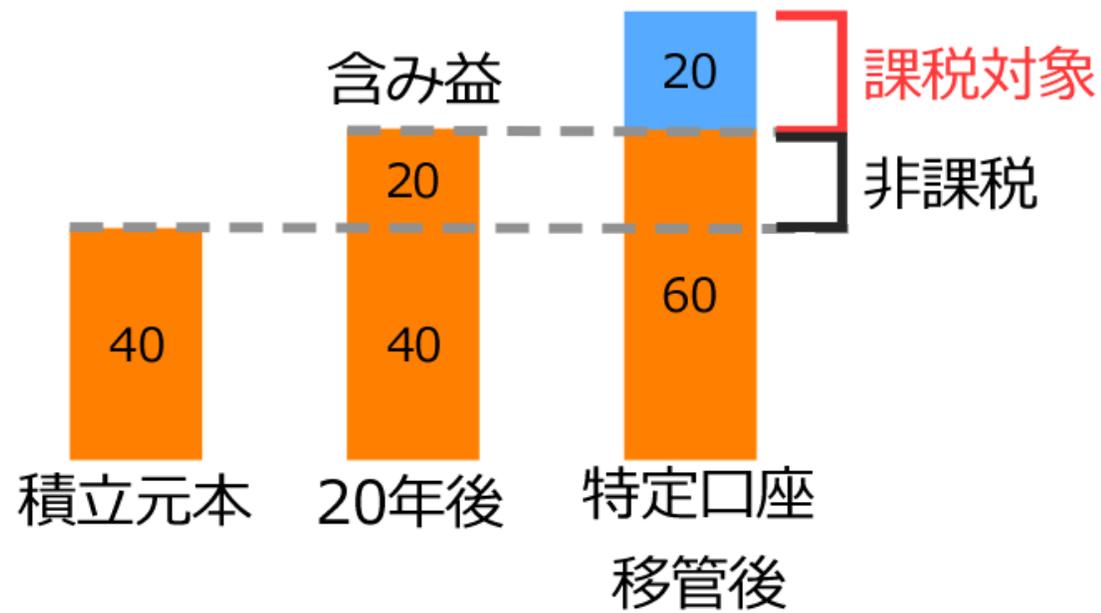
## つみたてNISAの恒久化

- ▶ 2019年11月22日の日経新聞に掲載
  1. 来年度の与党税制改正大綱に盛り込まれる予定
  2. 2019年以降に始めた人も、はじめた年から20年間投資信託の買い付けができるように（2037年の制限が撤廃）
  3. つみたてNISAの開始期限は2037年まで

## 非課税期間が終わったらどうなる？

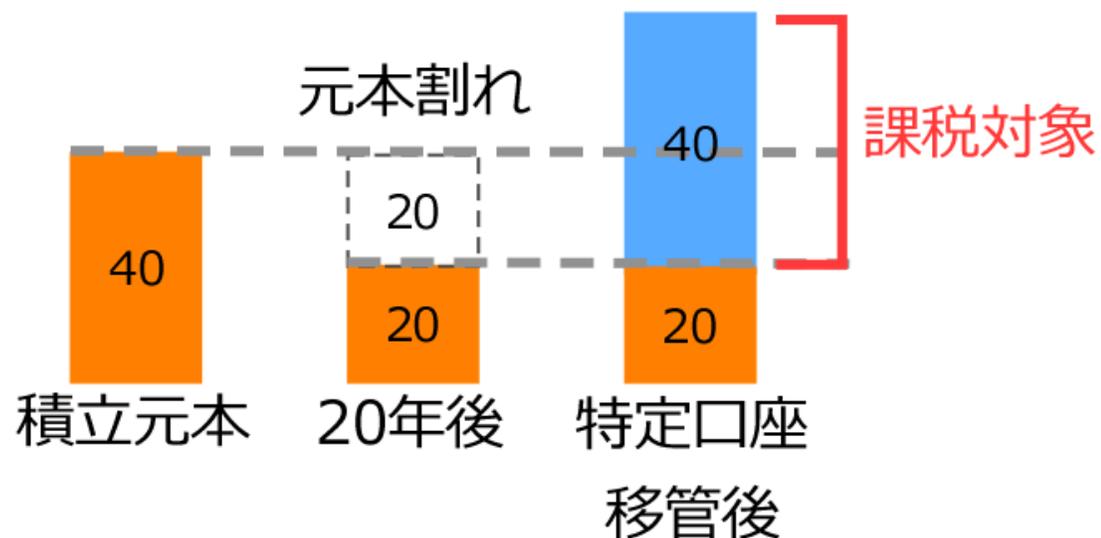
- ▶ 2038年から2057年まで毎年つみたてNISA口座から特定口座に移される
- ▶ 非課税期間が終わった時点の価格で取得価格が書き直される
- ▶ **利益が出ていれば非課税メリットを受けられる**
- ▶ **損失が出ていれば非課税メリットは受けられない**（つみたてNISAのデメリット）

## ★つみたてNISAの非課税メリット



20年後に利益が出ている場合、その利益を含めた価格を取得価額として運用を継続できる。つまりつみたてNISAの非課税メリットを受けられる

## ★つみたてNISAのデメリット



20年後に損失が出ている場合、損失で減った分が取得価額になる。特定口座移管後に利益を得た場合、その利益全てが課税対象になる

## 20年後の元本割れはどの程度ありそうか

- ▶ 先進国株式相当のデータで、まったくランダムなデータの場合、**20年中4~5回程度**
- ▶ 仮に2037年に暴落があったとしても、2030年代から始めた運用への影響は少ないので、つみたくてNISA**末期の暴落を心配する必要はない**
- ▶ とはいえ、2030年代はもっとも多くの資金が運用されることもあって、この期間の相場は全体に影響を与えやすい

## 非課税期間終了後も運用を続けるか？

- ▶ 2038年時点で60歳超ならば生活費や旅費などに利用しても良いのでは？（現在の年齢に+19歳）

### ★例えば、つみたてNISAで毎月5,000円をバランスファンドに積み立てた場合

毎年6万円を積み立てた場合、2038年～2056年の各年の運用成績は「34,305円～140,886円」の間に分布する。1ヶ月あたりに割り算すると

- 最も利益が少ない年：月2,859円（2026年スタート）
- 最も利益が多い年：月11,740円（2037年スタート）

**公的年金 + つみたてNISAの利益 + iDeCoの利益などで生活**する

出典：【つみたてNISA】毎月5000円で積み立てた場合の有効性を紹介しよう（東北投信）

※将来の運用成績を保証しない点に注意

## 資産配分と銘柄選定の考え方

※事前アンケートで皆さんつみたてNISAを利用されているとのことだったので、すでに何らかの商品を買っている前提で話を進めます

## 似ているけど、意味の異なる2つの言葉

### ▶ ポートフォリオ

具体的な投資信託の商品の組み合わせのこと。  
オールカントリーや楽天VTI、8資産均等型など

### ▶ アセットアロケーション（資産配分）

投資先となる資産（アセット）の組み合わせのこと。  
国内株式や先進国株式、米国株式など

## 銘柄選定の前に重要なこと

- ▶ **自身が保有している（保有したい）銘柄は、将来どの程度損失が生じる可能性があるのか**を知っておくこと



これを知るためには、自身がどのようなアセットアロケーションを組んでいるのか（組もうとしているのか）を知らなければいけない



ポートフォリオからアセットアロケーションを求めなければいけない

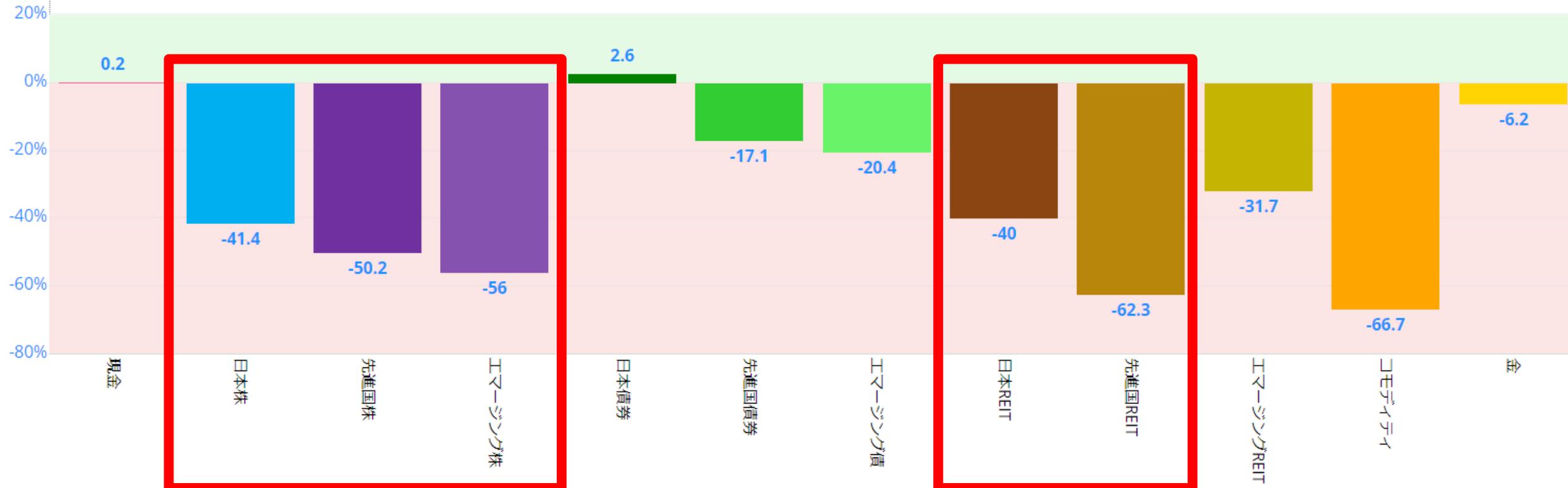
「つみたてNISA おすすめ」とgoogle検索したなら特に知ってほしい

# リーマンショック時のおおよその損失額

株式やREITは**軒並み40～60%近い下落**を記録  
おそらく多くの方は耐えられないのでは？

- リーマン・ショック : 2008年8月 - 2009年2月 (7か月)
- (リーマン発生～現在) : 2008年8月 - 2019年10月 (135か月)

出典：myINDEX



## ポートフォリオからアセットアロケーション を求める方法

1. 自身が保有する投資信託の資産配分を調べる
2. 保有金額ごとに各ファンドの保有比率を求める
3. 各ファンドの保有比率と各資産の割り合いを掛け算



エクセルで自分で求めることもできますが、「難しい」  
と思ったら「ピザロ」と「myINDEXの資産配分ツール」  
を使ってください

ピザロとmyINDEXで算出する方法は【つみたてNISA】リーマンショック再来時にどの程度の損失になるかをチェックする方法（東北投信）を

# ポートフォリオからアセットアロケーションを求める方法

金額から各ファンドの保有比率を算出

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	変更前			保有比率	債券			株式			REIT		先物	純金
2	ファンド名		金額 (円)	比率 (%)	日本	先進国	新興国	日本	先進国	新興国	日本	先進国		
3	8資産均等型		250000	62.50	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5		
4	SBIバンガード		150000	37.50					100					
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15	総計		400000	100.00	12.5	12.5	12.5	12.5	112.5	12.5	12.5	12.5	0	0
16	100/総計		0.00025											
17	資産セクター別比率 (%)				7.8	7.8	7.8	7.8	45.3	7.8	7.8	7.8	0.0	0.0
18	資産セクター総計 (%)		100.0											
19														

各ファンドの配分は自分で調べないといけない

各ファンドの保有比率と資産配分を掛け算する  
(62.50% × 12.5% + 37.50% × 0%) / 100 = 約7.8%

# アセットアロケーションを見直す場合

## ▶ 主に2つの方法

1. 積立額を減らして、現金に対してリスク資産の割合を減らす
2. よりリスクの低い商品（バランスファンド等）に切り換える。もしくは債券ファンドを加えるなど

## 2つのリスク許容度

▶ 「リスク許容度」には2つある

1. **損失を抱えても生活が成り立つか。支障が出ないか**

→ つみたてNISAの運用益を住宅ローンの頭金や学費など、確実に避けられない支出に使おうと思っている場合には許容度を低くしたほうが良い

2. **損失を抱えて精神的にダメージを受けないか**

→ 初心者が投資をやめる理由はこれ。ギャンブルで失敗した経験があればわかりやすいが、その経験が無ければ低めに見積もったほうが良い

## 具体的な銘柄選定

### ▶ 各ファンドの注目すべきところ

1. **信託報酬**：低いほうが良いが、eMAXIS slimシリーズなどを選んでおけばOK
2. **純資産**：多いほうが良いが、eMAXIS slimシリーズなどを選んでおけばOK。10億円を下回る商品は早期償還リスクあり
3. **隠れコストやトラッキングエラー**：あまり気にしなくて良いが、ETFを利用するファンドは高い傾向にある
4. **運用会社の姿勢や価値観など**：独立系ファンドを選ぶときに

# 資産配分に関するよくある質問

# 先進国株か？米国株か？

## ▶ なぜ米国株式は人気なの？

1. **リーマンショック後高いパフォーマンスを出した**から  
(儲かっているところに人が集まるのはよくある話)
2. 日本や欧州は米国よりも先に高齢化問題が顕在化しているから
3. 米国の著名投資家（バフェット）が、自身の死後は米国株式で運用するように言っているから
4. **米国株の有名ブロガーがいる**から

# 先進国株か？米国株か？

- ▶ 米国株投資が認知されたのはここ数年のこと

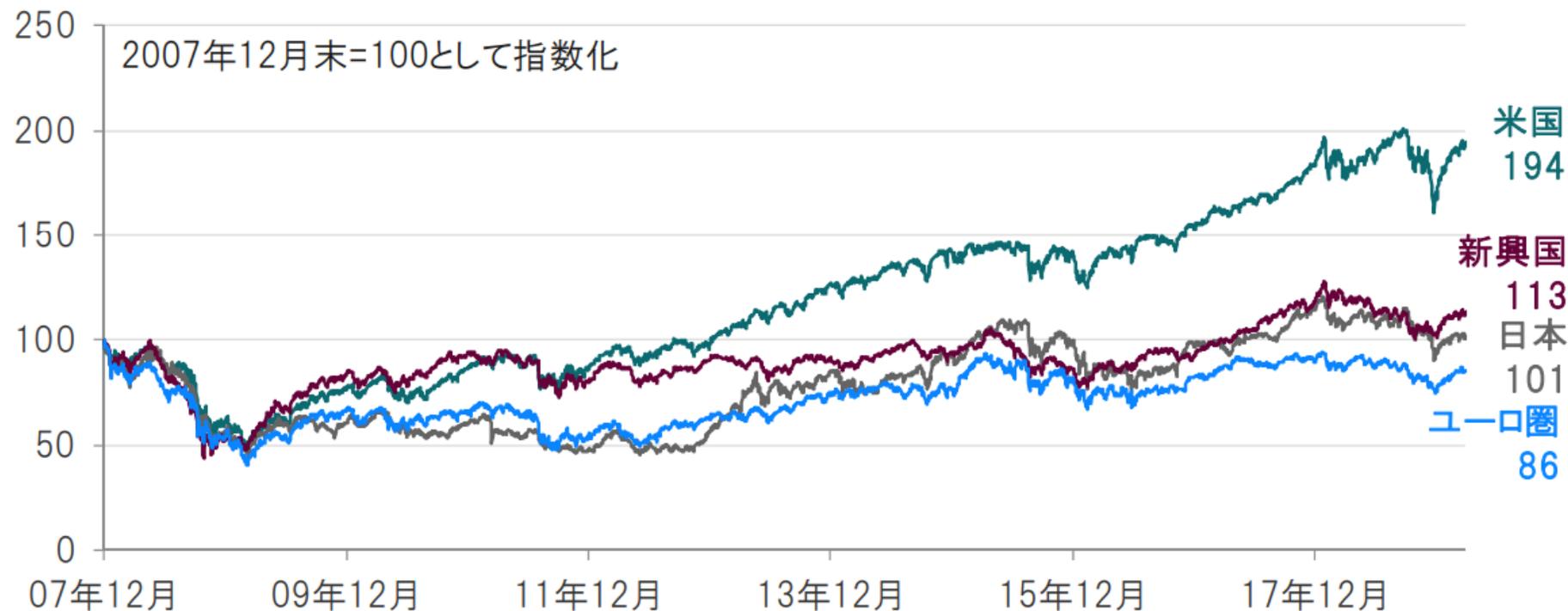


# 先進国株か？米国株か？

- ▶ たしかにリーマンショック後の米国株式のパフォーマンスは良かった
- ▶ 特に「GAFA」に代表される巨大企業が大きく成長した影響が大きい

米国株式、日本株式、ユーロ圏株式、新興国株式の株価指数推移  
日次、現地通貨ベース、期間：2007年12月31日～2019年3月29日

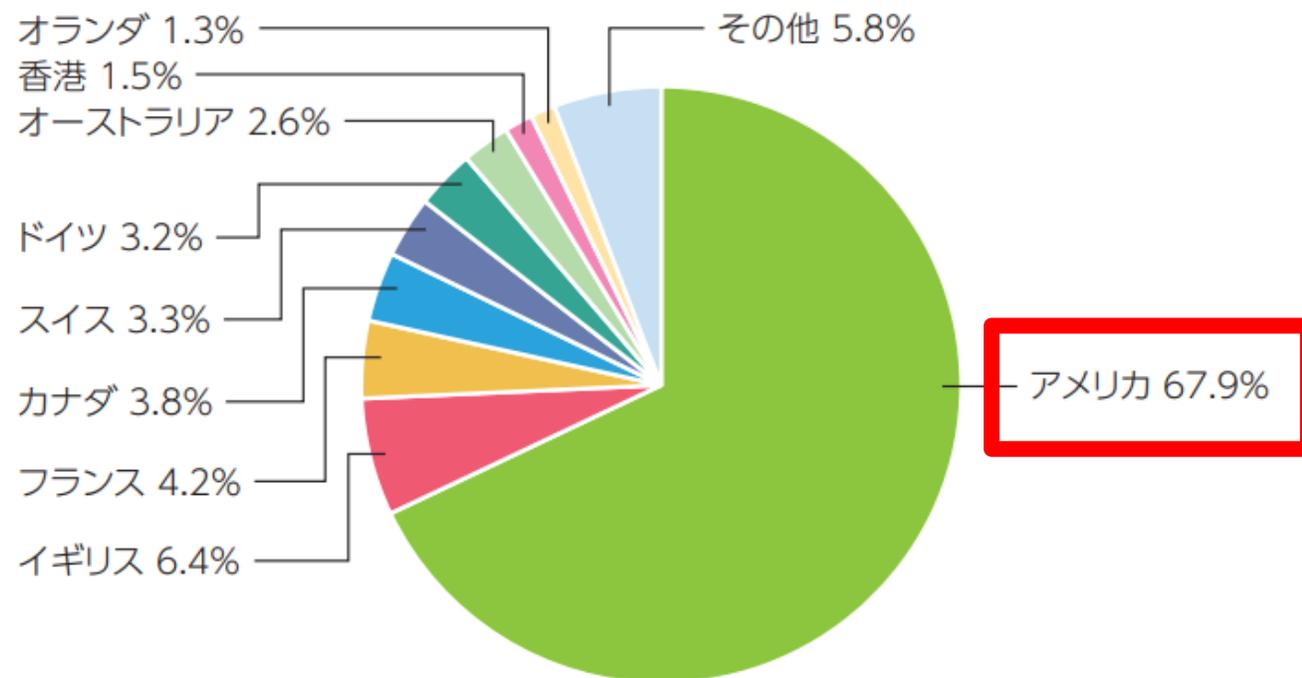
出典：ピクテ投信



# 先進国株か？米国株か？

▶ 迷ったら一般的な先進国株インデックスでも良い

＜対象インデックスの国・地域別構成比率＞

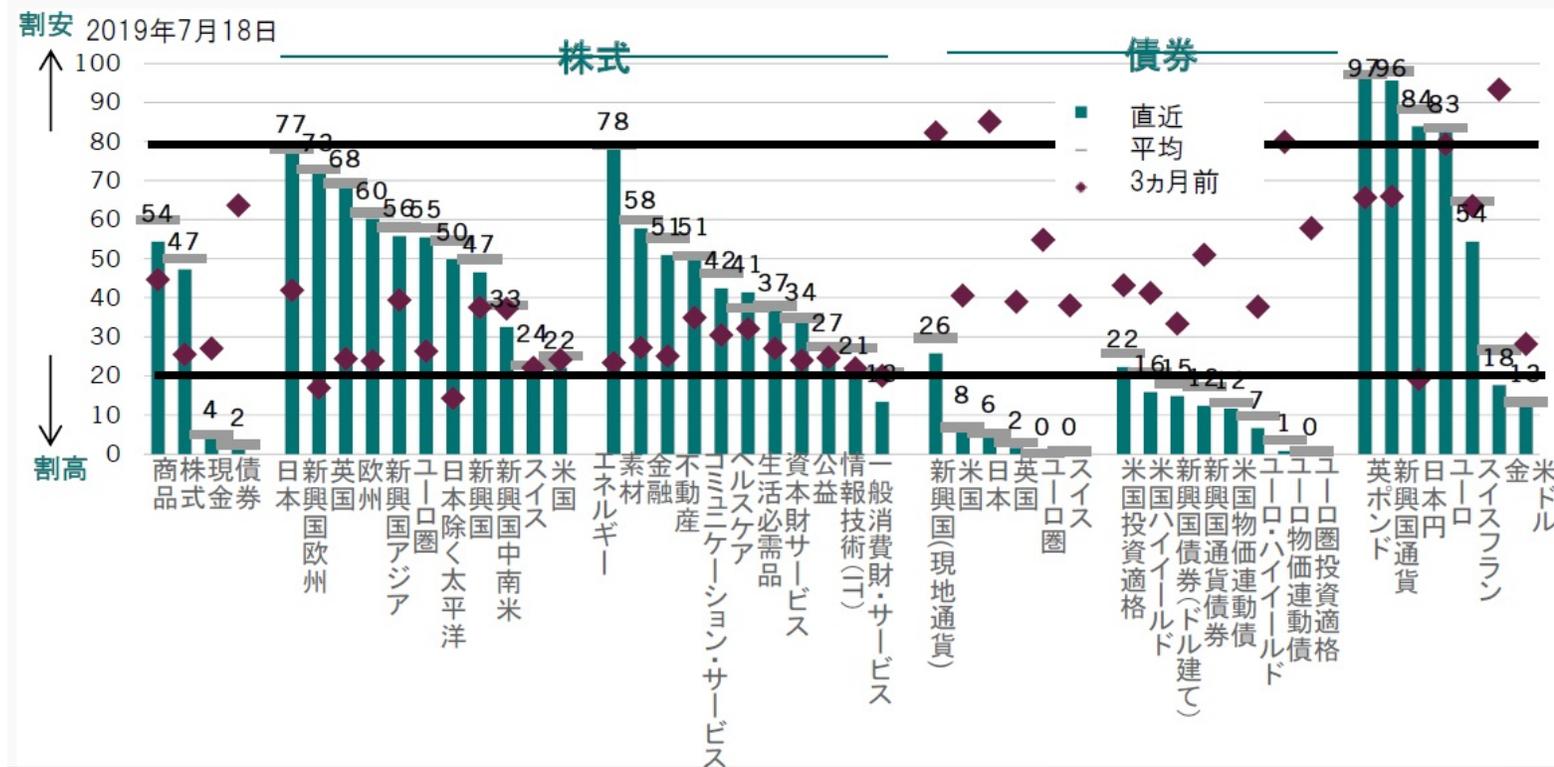


国・地域	(22カ国・地域)
アメリカ	イタリア
イギリス	デンマーク
フランス	シンガポール
カナダ	フィンランド
スイス	ベルギー
ドイツ	ノルウェー
オーストラリア	アイルランド
香港	イスラエル
オランダ	ニュージーランド
スペイン	オーストリア
スウェーデン	ポルトガル

- 四捨五入の関係で上記の数字を合計しても100%にならない場合があります。
- MSCI Inc.のデータを基に三菱UFJ国際投信作成(2019年3月末現在)

# 先進国株か？米国株か？（個人的な考え）

- ▶ 米国はすでに株価が高く、将来の株価上昇余地は少ないと予想。大幅な値上がりのためには、サプライズが必要
- ▶ 一方、米国以外は株価が割安に放置されていると予想する。なんらかのサプライズがあれば上値は軽いはず
- ▶ 米国以外にGAFAのような企業が登場する余地がないか調べたい



私の言葉だけを信じる必要は無い

出典：ピクテ投信

# 債券は必要か？

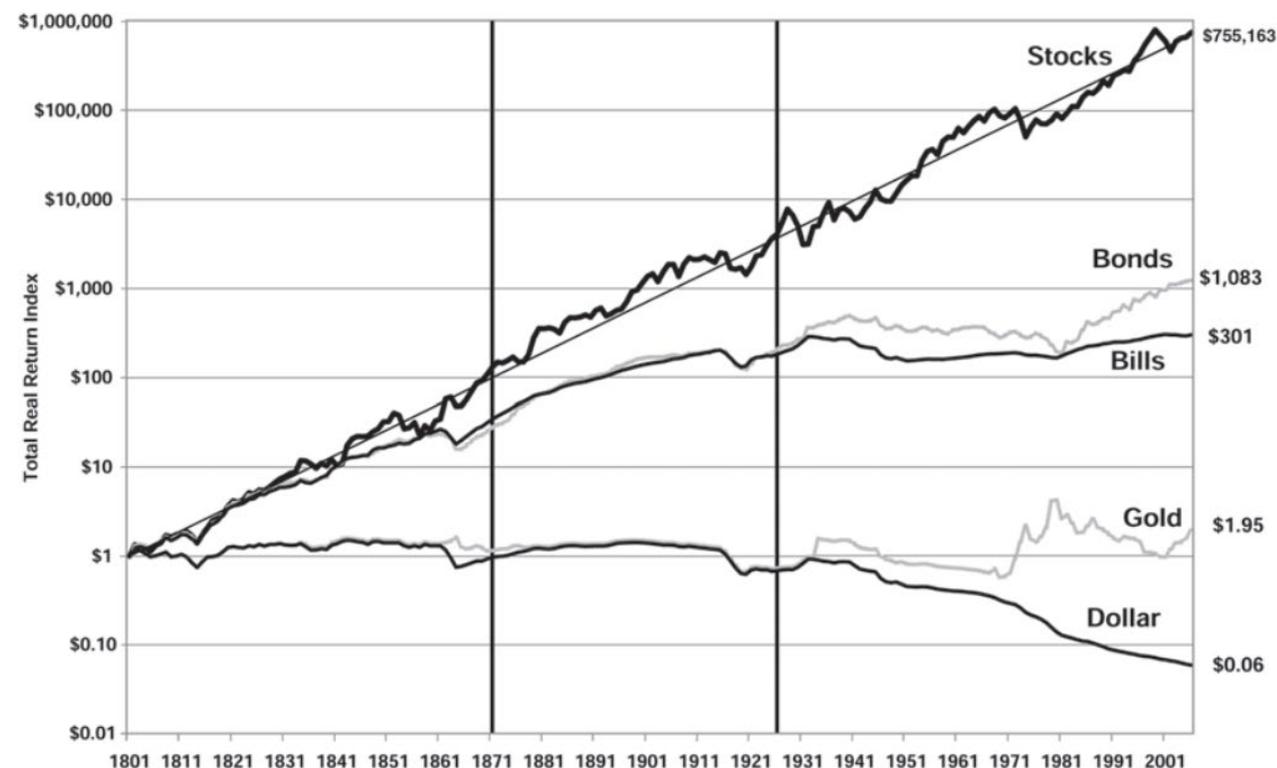
▶ そもそもつみたてNISAはなぜ株式ファンドばかりなの？

1. 歴史上、株は最も強かった
2. 株は非課税メリットを受けやすい
3. 債券市況の問題



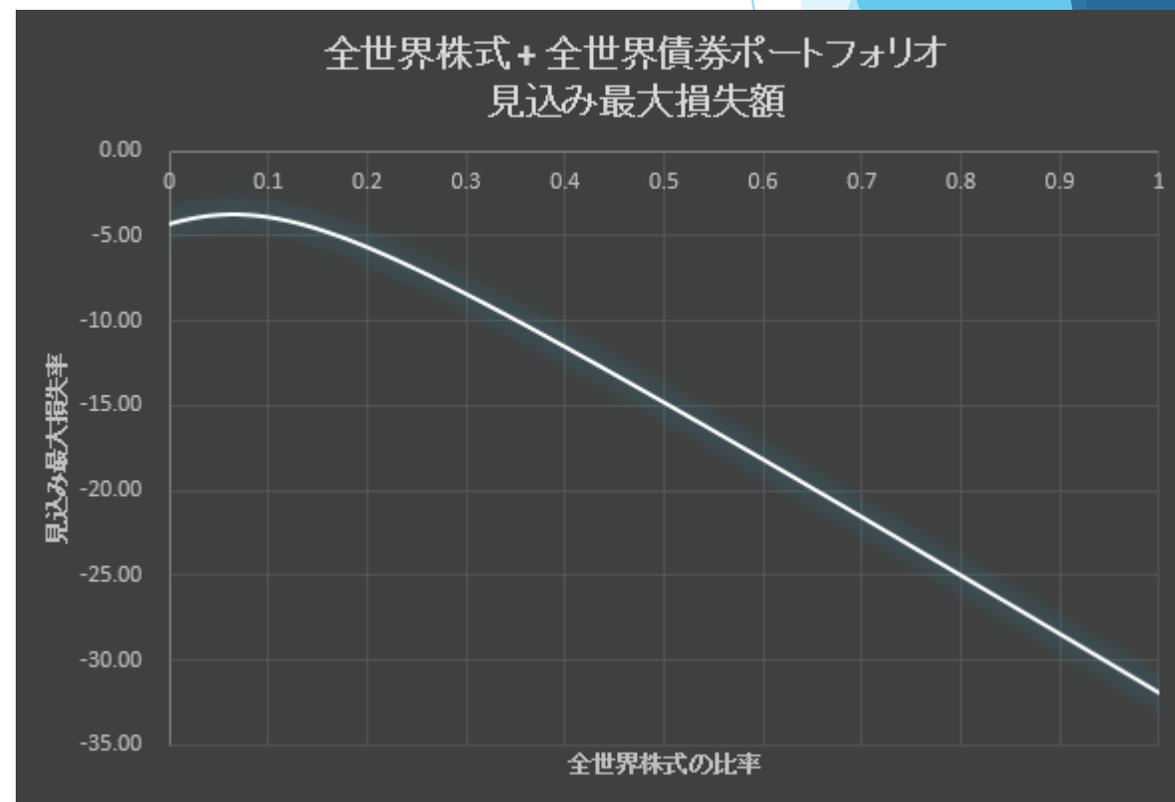
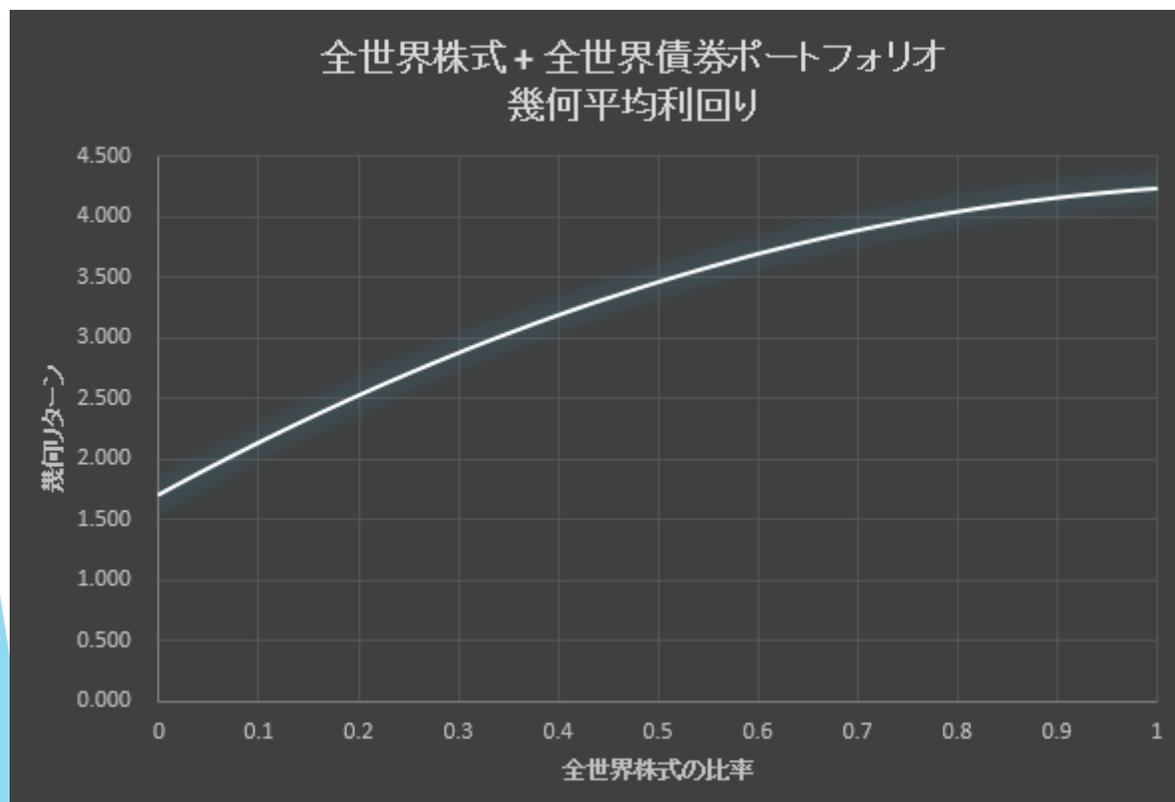
**「株式の価格変動に精神的に  
耐えられるか」は考慮したほ  
うが良い**

Total Real Return Indexes, 1802 through December 2006



# 債券は必要か？

- ▶ ポートフォリオに債券を少し加えると、**リターンはあまり変わらないが予想される損失額は大きく減らす**ことができる



# 債券は必要か？

- ▶ もしも債券ファンドを加えるならば
  1. つみたてNISA口座で株式ファンドを買う
  2. 特定口座（課税口座）で債券ファンドを買う



口座の特徴に併せて商品を選ぶことを**アセットロケーション（資産配置）**と言う。より利益が大きくなりそうなものをNISAやiDeCoで買う

※管理がめんどうなら、バランスファンドもOK

質疑応答・フリートークなど

おわり